



校訓
「ゆたかさ・たしかさ・たくましさ」
学校教育目標
「認め合い、学び合い、高め合う生徒の育成」

令和7年度
平戸市立田平中学校
学校だより 第10号
(令和7年10月)
文責 堀江 泰賢

地域の企業（事業所）を訪問し、働く人々に学ぶ

～ 第1学年「地域の企業訪問」～

9月18日（木）、1年生の「地域の企業訪問」が実施されました。この取組は、市役所の商工物産課からの依頼を受け、本校の進路学習の一環として、「地域の企業を訪問し、働く人々に学ぶ機会とする」、「地元企業の努力や熱意に触れることを通して、故郷平戸の良さや地域の未来について考える」ことを目的に実施しています。

当日は、柿添病院・合同産業・田平ホーム・ひらどせと・平戸文化センター・山内造船の各企業（事業所）のうち、各生徒の興味・関心に合わせて、4班に分かれて各班3か所ずつ訪問しました。子ども達は、地元の企業（事業所）の施設・設備や働く方々の様子を間近で見学するとともに、お話を伺うことで、働く人の思いや誇りなどを知る機会となりました。今回の学びが、日々の学習や今後の進路学習に生かされることを願っています。



地域で働く人々から、生き方を学ぶ

～ 第2学年「職場体験学習」～

9月17日（水）から19日（金）までの3日間、2年生の職場体験学習が、市内外の23か所の事業所で実施されました。この学習は、「共に生きる心や感謝の心を育むと共に、助け合うことや勤労の大切さを身につけ、望ましい人間関係の確立を図る」、「自ら進んで考え、判断し、行動できる力（生きる力）を養成する」、「職業を体験することにより、将来の生き方、あり方を模索するきっかけとし、今後の進路意識を高める」こと等を目的に実施しました。どの生徒も、職場体験の3日間はもちろん、事前学習や事前訪問にも真剣に取り組んでいました。今回の学びが、今後の各自の生き方や進路選択に生かされることを願っています。

今年度も、生徒の受け入れにご協力いただいた地域の事業所の皆様には、心からお礼申し上げます。また、保護者の皆様には、お弁当の準備や事業所までの送迎等、お世話をおかけしました。ありがとうございました。



『デジタルデトックス ～ つながる 見つける 整える ～』 ～ 第3学年「修学旅行」～

9月17日（水）から19日（金）までの3日間、第3学年は関西（大阪・京都）・福岡方面へ修学旅行に行ってきました。初日は、海遊館・大阪城見学、2日目は、金閣寺見学・京都市内班別研修、最終日はヤクルト佐賀工場・太宰府天満宮を、それぞれ見学しました。

今回の修学旅行では、「集団の中でのルールや公共のマナーを学ぶことを通して、協力し規律ある行動を身に付け、集団の一員としての在り方を学ぶ」や「文化や歴史・自然などに触れ、授業で学習したことをより理解して知識を深め、また新たな体験により『学び』への意識を高める」、「たくさんの方々や友達、先生との心のふれあいを深め、中学時代の良き思い出をつくる」などの目的がありました。前半は、先生方から指導や注意を受ける場面もあったようですが、次第に班長を中心に自覚も高まり、最終的には、『つながる 見つける 整える』を意識した行動ができるようになったと思います。これからの学校生活や学校行事に、修学旅行での学びを生かし、さらには、希望の進路の実現と将来の自己実現へ向けて、より一層努力してくれることを期待しています。

